

◆◆◆ 教えて!まさみ先生!! ◆◆◆



ななきだ まさみ
七木田 方美 先生

比治山大学短期大学部
幼児教育科 教授/
研究分野は、乳幼児保健学
(感覚の発達・アタッチメント・
障がい児保育)、保育等に
関する著書・研究多数

赤ちゃんはいろいろな匂いに敏感です。生まれてすぐは、ママの胸の匂いが好きです。ママの胸の匂いと羊水の匂いの構造がそっくりだからと言われています。そして抱いているうちに、ママやパパなど自分を抱いてくれる身近な人の固有の匂いが一番好きになります。それ以外の人の匂いは好みません。ママやパパの匂いは思春期の頃までは好きな匂いで、ママパパが身に付けているものの匂いに安心します。

では、生活の中にあるいろいろな匂いはというと、子供はどの匂いも大人よりもはるかに感じています。納豆も便の匂いも「くさい」とは思わず受け入れています。そして大人のその匂いに対する反応を見て、身近な大人と同じ価値づけをします。さらに生活の中にある様々な匂いの好き嫌いが出てくるのは、3歳を過ぎたころ、言葉を獲得してからと言われています。

朝日が昇ってきたときに動く朝の空気の匂い。朝ごはんの匂い。雨が降ってきたときの地面の匂い。一緒に感じた匂いに、素敵な名前をつけてみませんか。

先輩パパ・ママからの「子供の気になる様子」アドバイス

空き箱ハンカチでひっぱり放題!

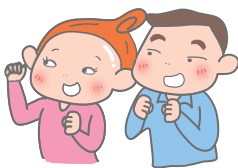
子供はティッシュをひっぱるのが大好きですよ。少しなら大目に見てあげたいけれど、いつも同じ様にされては何かと大変。そこでわが家では薄手のハンカチやスカーフを何枚か結んで、ティッシュの空き箱に入れ、ひっぱって遊ばせています!すべてひき出したら、また箱の中に戻す。その繰り返しで遊べるから、いつも大喜び!

またハンカチをほどいて箱に入れるなど、様々なアレンジで遊べますし、空き箱に子供の好きなキャラクターや動物などを飾りつければ、置いてあるだけで楽しい気分になりますよ!

「遊び食べ」を工夫しています!

食べ物をテーブルから落としたり、手でぐちゃぐちゃにこねたり、食器で遊んだり…。子供が食事中にする「遊び食べ」についついイライラしてしまう方も多いと思います。私は、料理を小分けにして、少しずつ机に置いたり、スプーンの上に一口分だけのせたりして工夫していました。少量だからお皿からこぼしても、あまり気にならず、すぐに拭き取れます。

他にはお皿や器を変えたりして、親子で楽しく食事をしていました。



★家庭で「ちょっとやってみよう」と思える、役立つ情報を発信中

親子コミひろしま

検索

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/>



子供にとって遊びや日々の生活の全てが学びです!

乳児
(0~2歳)
シリーズ14
子供の
気になる様子編

「遊び」は「学び」



CONTENTS

- ・子供のしぐさにはわけがある。
- ・子供の様子のここが気になる!
- ・子供の興味や関心を伸ばすコツ。

遊び 学び 育つ ひろしまっ子!

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

「遊び」は「学び」

バックナンバーはこちら→



子供の様子を見守り育む5つの力

子供の様子やしぐさを見て「なぜ？」と疑問に思ったことはありませんか。

子供の様子やしぐさは、子供の気持ちが表れます。

どのような気持ちなのか、どのような理由があったのか子供の気持ちに寄り添ってあげることで子供の見方が変わってきます。



子供にとって 遊びや日々の生活の 全てが学びです！

おおむね 0歳6か月頃～

感じる・気付く力

うごく力

考える力

なにこれ？

くまさんふわふわだね！

諸感覚を使って確かめています！

モノの特性を様々な器官を通して確かめる時期です。

この頃は近くにあるぬいぐるみやおもちゃなどを触ったり、つかんだり、なめたりするようになります。口に入れたり、なめたりすることで、形や硬さなどを確認しています。ボタン電池や医薬品など、思いがけないものを口に入れ、誤飲につながる場合がありますので、4cm以下のものは子供の行動範囲には置かないようにしましょう。

おおむね 1歳頃～

感じる・気付く力

うごく力

考える力

人とかわる力

これはかたいなあ

これはフワフワ

おいしいね！上手に口に入ったね！

こぼれても大丈夫な環境を！

「自分で食べたい」という気持ちを大切に。

自分で食べたいという気持ちが芽生え、自分で食材をつかんで食べるようになります。「手づかみ食べ」をしっかりと経験できることは、「自分で食べることができた」という満足感になり、のちにスプーンやフォークをスムーズに持てたり、食への関心につながったりしていきます。

子供の発達には個人差が大きく、環境によって異なります。子供の個性や発達のペースを大切にして、温かく見守っていきましょう。

おおむね 2歳頃～

感じる・気付く力

考える力

やりぬく力

人とかわる力

自分でできるようにになりたいよね！

葛藤も大切な時間です！

2歳頃は自我が芽生え、何でも自分でやりたがる時期です。

しかし、現実にはできないことや思い通りにいかないことが多く、泣き叫んだり、怒ったりします。自分でやろうとする気持ちを損なわない様に見守っている大人が、さり気なく手助けし「自分でできた」という満足感や達成感を味わわせることが大切です。

過去に取り上げた「乳児シリーズ」の関連テーマをご覧になりたい方はこちらの2次元コードから。

- ①排泄自立編
- ②指差し編
- ③繰り返し遊び編
- ④イヤイヤ期編
- ⑥基本的な生活習慣編
- ⑨手づかみ食べ編
- ⑩一人遊び編

